

特定非営利活動法人 子育て応援団ゆうわ  
平成30年度事業報告  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

**I 運営に関する事項**

1. 総会の開催

日時 : 平成30年5月27日 10:00～12:00

名取市市民活動支援センター

2. 理事会の開催

(5月・9月・3月 計3回開催)

3. 法人職員体制 (平成30年度)

(1) 子育て応援団ゆうわ事務局

事務局長 (業務委託及び指定管理事業事務員) : 鈴木 敏浩

(2) 児童センター及び小規模保育所 管理運営事業

指定管理及び業務委託運営管理事業 統括 : 齋藤 勇介

統括補佐 : 小林 陽子

<那智が丘児童センター> 指定管理事業

館長 (兼理事) : 田中 美江

主任児童厚生員 : 1名

児童厚生員 : 5名 補助員 : 1名 計8名

<増田児童センター> 指定管理事業

館長兼主任児童厚生員 : 久保 允

児童厚生員 11名 補助員2名 計14名

(増田児童センター ファミリーサポートセンター スタッフ含む)

<下増田児童センター> 業務委託運営事業

施設管理者 (兼理事長) 兼主任児童厚生員 : 齋藤 勇介

児童厚生員 11名 補助員2名 計14名

<本郷小規模保育所> 業務委託運営事業

施設管理者 (兼副理事長) : 小林 陽子

0歳児 3対1名 1・2歳児 6対1名 子育て支援事業 2名

フリー 2名 延長保育担当 1名 調理業務 2名

**II 特定非営利活動に関する事項**

大分類	事業名	小分類	事業内容
1	児童センター及び 小規模保育所管理運営事業	(1)	那智が丘児童センター指定管理事業
		(2)	増田児童センター指定管理事業
		(3)	下増田児童センター指定管理事業
		(4)	本郷小規模保育所業務委託運営事業
2	次世代育成事業	(1)	子育て支援者スキルアップセミナー
3	地域連携事業	(1)	他団体との連携・協力

1. 事業名 : <児童センター及び小規模保育所運営管理事業>

(1) 那智が丘児童センター指定管理事業

- ① 内容
- 実施日：通年実施  
\*日曜、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
  - 実施場所：名取市那智が丘児童センター  
常勤8名(臨時職員含む)
  - 受益対象者：0歳児から18歳までの児童及びその家族  
放課後児童クラブ員(小学校1年生から6年生までの登録児童)

② 運営方針

- a. 児童に健全な遊びや活動の場を提供し、心と身体の健康の増進を図るようにする。
- b. 健全な遊びを通して、児童に日常生活の在り方や、安全について体得できるようにする。
- c. 異年齢児との活動を通して、心と心のふれあいと社会連帯意識を育てるようにする。
- d. 地域活動の育成助長を図っていくようにする。
- e. 子ども及び家族福祉に関わる団体・機関とのネットワークを育み、子育てを地域で見守り、応援し、支え合う子育ての環境作りに取り組む。

③ 目的

- a. 生活や遊びを通して
  - ・組織的運動や遊びを集团的に実施することにより、児童の活動力を助長する。
  - ・いろいろな経験をすることで遊びの楽しさを知らせる。
  - ・ルールを身につける。
  - ・異年齢との交流を深める(思いやり・協調性を養う)。
- b. 安全に過ごす・・・危機管理意識を持つ。

④ 保護者支援・子ども乳幼児への支援

子育てひろば (びよびよハウス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児の中で親子共に心安らげる場所を提供する。</li> <li>・育児についての不安や悩みを共有する。</li> <li>・月曜日～金曜日 9:00～16:30(祝日、年末年始を除く) *年間利用者数は別表1参照。</li> </ul>
ファミリー フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の子育て支援センターと連携し実施する子育て支援行事。 年間1回</li> <li>*高館あおぞら保育園子育て支援センターと連携し、実施している。</li> </ul>
育児リフレッシュ (びよびよティータイム・親子deヨガ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃべりしながらちょっと一息。子育てリフレッシュや親同士の交流の機会に繋げる。(ティータイム)(年2回実施)</li> <li>・ヨガを通して心も体もリフレッシュ(年9回実施)</li> <li>・ミニチュアガーデンボックス作り(年1回実施)</li> </ul>
遊びの広場 「びよびよ広場」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子触れ合い遊びや集団遊びなどの活動を通じて、子どもとの関わり方、子育ての楽しさを伝えていく。 工作、クリスマス会など実施。</li> <li>・年間10回開催。</li> <li>・</li> </ul>

ぴよぴよファーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑作りの活動を通じて、自然と触れ合う経験を促す。</li> <li>年間 7回開催</li> </ul>
子育て情報誌の発行「piyopiyo」	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報誌を通じて、子育てに関わる情報を地域へ伝える。</li> <li>毎月1回発行</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健センター・那智が丘・増田・下増田児童センター連携事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科指導：年間 2回実施</li> <li>・幼児食 Q&amp;A：年4回</li> </ul> </li> <li>○子ども支援課連携：情報紙「ちいさななかまたち」発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メール配信・ホームページ・ブログを利用したの情報提供</li> </ul> </li> </ul>



**ぴよぴよファーム**



**焼き芋大会**



**子育てひろば「親子 de プラレール」**



**親子で運動あそび**



**ぴよぴよサッカー**



**親子 de ヨーガ**

⑤ 放課後児童クラブ及び自由来館

a. 内容

児童に対しての遊びの指導及び助言並びに放課後の生活の場の提供。平成30年度放課後児童クラブ登録児童数 33 名。自由来館業務に関しては、登録児童以外の1年生から6年生までの児童及び中学生、高校生

b. 各種活動行事

- ・各種大会等……様々な遊びに挑戦し、楽しさや達成感が感じられる活動を実施。
- ・工作タイム……身近な材料などを使い、簡単で楽しい工作を実施。
- ・スポーツタイム…ドッジボールやバレーボールなど、体を元気に動かす。
- ・お話しタイム……お話しボランティアさんによる楽しいお話の時間。
- ・ティータイム……簡単なおやつを自分で作ってみんなと楽しく食べる。  
☆その他、折り紙タイムやお茶会など楽しい行事を多数実施。

⑥ 次世代育成支援

育児ボランティア 育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域にある大学を中心にした学生ボランティア育成支援</li> <li>・ 子育て経験者を中心とした育児ボランティアサークルの育成支援</li> </ul>
------------------	--

⑦ 地域交流

お話し会	地域のお話しボランティア「お話しポケット」によるお話し会を開催。活動を通じて子どもたちと地域の方々との交流を図る。 毎月1回開催。
デイサービス「うさぎ座」慰問交流会	学区内にあるデイサービス「うさぎ座」との慰問交流。世代間交流を通じて思いやりの心や、やさしい気持ちなど、子どもたちの心の成長を育む 年間1回実施
福寿会交流	地域で活動している福寿会との交流。ゲートボールやグラウンドゴルフなどの活動を通じて、地域の世代間交流を図る。 年間1回開催

⑧ 中高生への支援

+You (プラス ユー)	中高生の居場所作り事業 16:30以降の時間、クラブ室以外のスペースを中高生に開放。 ボランティアではなく、自分たちの「居場所」として施設の活用を促す。
------------------	--



**お話ポケットさん読み聞かせの会**



**ティータイム  
(サクサクパフェづくり)**



**デイサービス『うさぎ座』慰問交流会**



**老人クラブ『福寿会』交流会**



**スポーツタイム**



**おわりの会 (親子でカレーパーティー)  
～1年の活動をスライドで振り返る～**

⑧ 那智が丘児童センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	計
開館日数	24日	24日	26日	25日	26日	125日
登録児童 (放課後児童)	471名	558名	568名	542名	440名	2579名
自由来館 (小学生以上)	318名	428名	426名	646名	355名	2173名
乳幼児の親子 (サロン利用)	192名	252名	416名	645名	286名	1791名
行事 クラブ活動	197名	348名	403名	257名	444名	1649名
他団体 地域活動	87名	74名	63名	443名	35名	702名
合計	1265名	1660名	1876名	2533名	1560名	8894名

	9月	10月	11月	12月	計
開館日数	23日	26日	24日	23日	96日
登録児童 (放課後児童)	487名	619名	546名	484名	2136名
自由来館 (小学生以上)	272名	317名	159名	187名	935名
乳幼児の親子 (サロン利用)	378名	418名	335名	289名	1420名
行事 クラブ活動	273名	524名	327名	172名	1296名
他団体 地域活動	57名	177名	38名	25名	297名
合計	1467名	2055名	1405名	1157名	6084名

	1月	2月	3月	計	総計
開館日数	23日	23日	25日	71日	292日
登録児童 (放課後児童)	376名	460名	483名	1319名	6034名
自由来館 (小学生以上)	177名	209名	386名	772名	3880名
乳幼児の親子 (サロン利用)	266名	285名	337名	888名	4099名
行事 クラブ活動	258名	230名	498名	986名	3931名
他団体 地域活動	20名	16名	112名	148名	1147名
合計	1097名	1200名	1816名	4113	19091名

1日平均利用者数：約65名

(登録児：21名 自由来館児：13名 乳幼児親子：14名 行事等：13名 他団体：4)

#### <1年のまとめ>

- ・法人として那智が丘児童センターの指定管理運営も2期目（初年度）を迎え、これまで築いてきた基盤をさらに発展させて、中学生の利用促進や従来小学生の利用施設ととられがちであった活動を、児童館本来の機能である0歳から18歳までの児童を対象とした取り組みをさらに地域に周知していくことが出来たように思う。
- ・那智が丘地区は児童数が減少傾向にあるが、だからこそ、子育てを見守り、支える地域力があり、児童センター事業にも地域の多くの方々のご協力を頂いている。今後もつながりを深め、地域に根差した活動をしていきたいと思う。
- ・小学生時代頻繁に利用していた児童が、中高生になっても利用する姿が見られている。児童センターが子どもたちにとっての居場所となっている証でもあるとうれしく思う。今後も子どもたちにとって、ホッと出来る居場所であり続けられるよう取り組んでいきたいと思う。

(2) 増田児童センター指定管理事業

- ① 内容 ・実施日 : 年間を通じて実施  
 ※日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
- ・実施場所 : 名取市増田児童センター
  - ・従事者 : 常勤3名、臨時職員9名、補助員2名
  - ・受益対象者: 0歳児から18歳までの児童及びその家族  
 放課後児童クラブ員(小学校1年生から6年生までの登録児童)

② 運営方針

- a. 児童に健全な遊びや活動の場を提供し、心と身体の健康の増進を図るようにする。
- b. 健全な遊びを通して、児童に日常生活の在り方や、安全などについて体得できるようにする。
- c. 個別的、集团的、または異年齢児との活動を通して、心と心のふれあいと社会連帯意識を育てるようにする。
- d. 地域活動の育成助長を図っていくようにする。
- e. 子ども及び家族福祉に関わる団体・機関とのネットワークを育み、子育てを地域で見守り、応援し、支え合う子育ての環境作りに取り組む。

③ 目的

- a. 生活や遊びを通して
  - ・組織的運動や遊びを集团的に実施することにより、児童の活動力を助長する。
  - ・いろいろな経験をすることで遊びの楽しさを知らせる。
  - ・ルールを身につける。
  - ・異年齢や地域との交流を深める(思いやり・協調性・地域とのつながりを育む)。
- b. 安全に過ごす・・・危機管理意識を持つ。

④ 保護者支援・子ども乳幼児への支援

『子育てひろば・ぴよぴよハウスinますだ』

地域の開かれた子育て環境として、「日常的に親子が楽しく利用でき、集い、遊べる場所。ゆったりと過ごせる居場所。子育てに関する様々な情報交換の場。」を設定しています。基本的に増田児童センター全室利用可(時間帯やセンターの状況により変更あり)

月曜日～金曜日 9:00～17:00

活動名	内容・開催日・場所・回数等	ねらい
ホールDEあそぼうDAY	・6、10、12、2月実施 (10:30～11:30) ・親子ふれあい遊び、集団遊び、児童文化財鑑賞など	・親子での活動を通じて、親子同士や地域の様々な関係とのコミュニケーションを図る。
工作あそぼうDAY	・4、9、11、1月実施 (10:30～11:30) ・簡単な工作の紹介	・様々な活動を通し、子どもの成長を見守る関係づくりを図る。
お誕生日会	・月1回実施 (10:30～11:30) ・親子ふれあい遊び、手形など	・遊びの紹介、伝承を行う。 ・親同士の交流を図りながら、子育ての不安を軽減する。
赤ちゃんのひろば	・5、11、12月実施 ・1歳未満のお子さんを対象	・育児についての情報交換

赤ちゃんのつどい		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回程度実施</li> <li>6、7、9、10、1、2、3月開催</li> <li>・1歳前半までのお子さんを対象</li> </ul>	
双子ちゃんの広場・つどい		<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月開催</li> </ul>	
幼児食Q&A		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年4回（那智が丘、下増田と共催）</li> <li>・保健センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児に関連する情報の提供</li> <li>・保健センターとの連携を図る</li> </ul>
歯みがき指導		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回程度（那智が丘、下増田と共催）</li> </ul>	
ココの時間 ※ハンドマッサージ、ママ講座、産後ダンスなど形を変えて様々なリクエストに合わせた活動を実施。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年数回実施</li> <li>・簡単な手芸、スポーツ、クッキングなど。利用者からのリクエストを聞きながら内容を検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人中心の活動の中で育児リフレッシュ、コミュニケーションを図る。</li> </ul>
ぴよぴよガーデン		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な活動</li> <li>・7月ピザクッキング、3月サシェ作りを実施。</li> <li>・簡単なガーデニングや自然素材を使った制作などを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と触れ合い、それらの大切さ、楽しさ、奥深さを体験する。</li> </ul>
ぴよっ！とタイム		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定期</li> <li>・メール配信でのみお知らせ</li> <li>・お花見、お散歩、シャボン玉遊び、水遊びなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節などに応じた活動を楽しむ</li> </ul>
育児相談 (もしもし子育て110番)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月～金（9：00～17：00）</li> <li>・電話相談、来所・サロンでの相談を受け付ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児に不安や悩みを持つ親などから電話や面接を通じて相談を受け、話を聞いたり問題解決へのアドバイス等をしたすることで、子育て支援の一端を担う。</li> <li>・必要な場合は関係機関への橋渡し、情報提供を行う。</li> </ul>
訪問型子育て支援 (ホームスタート)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時</li> <li>・トラスティー会議 年2回</li> <li>・ビジター定例会 年2回</li> <li>・宮城県連絡協議会 年3回</li> <li>・東北エリア会議 8月岩手開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児に不安や悩みを持つ親などから申請を受け、事前研修を受けた子育てボランティアを派遣し、話を聴き、気持ちに寄り添うことで、子育て支援の一端を担う。</li> <li>・必要な場合は関係機関への橋渡し、情報提供を行う。</li> </ul>
サークル 支援・育成	サークル情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度ごとに、サークル登録用紙を提出してもらう。</li> <li>・メールアドレス登録（代表者）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内へのサークル情報発信。</li> <li>・高館と共通で情報を管理し、入会希望者をサークル代表とつなぐ。</li> </ul>

	子育てサークルの遊びのお手伝い	<ul style="list-style-type: none"> <li>各サークルにつき年2回</li> <li>各活動場所にて各地域の児童センター職員が対応する。</li> <li>物品貸出等、児童センターへのサポートを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークルの要請に応じ、親子の遊びを支援する。</li> <li>遊びの講習を行い、サークル活動のサポートをする。</li> </ul>
	サークル代表への遊びの提供 (サークルサークル会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>年5回(全体3回、地域毎2回)</li> <li>増田児童センター、高館あおぞら子育て支援センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークル同士の交流、情報交換を図る。</li> </ul>
	サークル交流運動会	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回 10月16日</li> <li>名取市体育館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアとの交流を図る。</li> </ul>
	自主サークル結成のお手伝い	<ul style="list-style-type: none"> <li>要請に応じて</li> </ul>	
育児講座	竹丸先生の『わらべうた』	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月20日、3月7日</li> <li>増田児童センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他参加者や講師とのコミュニケーションをリフレッシュや育児不安の解消のきっかけにしよう。</li> <li>発達や、救急法等に関する専門的な講話をきき、育児に役立ててもらう。</li> </ul>
	親子クッキング 紅茶講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>12月11日、3月1日</li> <li>増田児童センター</li> </ul>	
	マネー講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月15日</li> <li>増田児童センター</li> </ul>	
関係機関 連携・支援	ファミリー フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回 3月5日</li> <li>名取市体育館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各子育て支援拠点施設を利用している親子、これから利用する親子の交流や情報の共有を図る。</li> <li>市内の子育て支援に携わる人を知ってもらい、より良い支援活動に繋げていく。</li> <li>妊娠時から出産以降まで切れ目のない子育て支援のために情報交換を行う。</li> <li>ひろば利用者への適切な支援に向けて連携を図る。</li> <li>子育てに関わる機関と情報交換を行い、一貫した活動が行えるようにする。</li> <li>子どもとの接し方、遊び方を保護者へ知らせる。</li> <li>在園時、家庭保育児それぞれに役立つような内容の記事を発行。</li> </ul>
	なとりっこ	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回 7月7日</li> <li>名取市文化会館</li> </ul>	
	保健センター 「遊びのひろば」	<ul style="list-style-type: none"> <li>年9回</li> <li>5、6、8、9、10、11、12、1、3月実施</li> </ul>	
	個別ケースの 情報交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援包括支援センターとの情報交換</li> <li>遊びの広場終了後に開催</li> </ul>	
	ボランティアグループ・ボランティア連絡会との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びの支援、育児講座、サークル支援等に関わってもらう。</li> </ul>	
	ちいさななかまたち	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回程度発行</li> </ul>	

	ぴよぴよ通信の発行	・月1回	・育児に役立ててもらえるよう、子育てに関する各種情報の提供をしている。
その他	あそびうたのコンサート、人形劇鑑賞、子育てに関わる講座の開催等、子育てイベントの開催。	・ようこそ名取へ（5月） ・パパママお楽しみDAY（11月） ・おのきんと遊びまショータイム（3月）	・行事の告知、子育ての情報発信。

## ⑤ 放課後児童クラブ及び自由来館

a. 内容：児童に対しての遊びの指導及び助言並びに放課後の生活の場の提供。

平成30年度放課後児童クラブ登録児童数は、1年35名、2年33名、3年21名、4年21名、5年5名、6年3名、合計188名（平成31年3月31日現在登録数）。自由来館業務に関しては、登録児童以外の1年生から6年生までの児童及び中学生・高校生。

b. 各種活動行事

- ◎各種大会等……様々な遊びに挑戦し、楽しさや達成感が感じられる活動を実施。
- ◎工作タイム……身近な材料や廃材などを使い、簡単に楽しい工作を実施。
- ◎きりえタイム……カッターの使い方を知り、ステンドグラスのような素敵な作品を作る。
- ◎スポーツタイム…ドッジビーやユニホックなど、先生の指導を受けながら楽しく元気に体を動かす。
- ◎けん玉タイム…先生と一緒にゲームなどまじえながら、いろんな技に挑戦。
- ◎お話しタイム……地域の方による絵本・手作り紙芝居などの読み聞かせの時間。
- ◎午後の喫茶店……手作りおやつを喫茶店の雰囲気、みんなで楽しくいただく時間。  
☆その他、一輪車検定、子どもフリーマーケットや季節の感じられる活動を実施。

## ⑥ ファミリーサポートセンター

◎「育児のお手伝いをしてほしい方（利用会員）」と「育児のお手伝いをしたい方（協力会員）」が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織・有償のボランティア活動。

◎利用のしくみ……利用するためには、会員登録が必要。

援助を受けたい方（利用会員）、援助を行いたい方（協力会員）はセンターに申し込むことによって会員となる。援助を受けることと行うことの両方を希望する場合には、両方会員になることもできる。

## ⑦ 地域交流など

◎（公民館共催事業）「夏休みちびっこチャレンジ」

【平成31年7月25日（低学年の部）、8月5日（高学年の部）増田小学校体育館】毎年、増田公民館と共催で地域の小学生が夏休みにさまざまなことにチャレンジすることをテーマに企画を実施。平成30年度は科学あそびをテーマに実験あそびやクラフト飛行機作りなどを行った。

- ◎ (児童センター行事)「お化け屋敷」【平成30年9月16日 増田児童センター】  
 普段児童センターを利用している小学生、乳幼児親子だけでなく、幅広い方々に児童センターに足を運んでもらえるよう周知し、子どもから大人まで関わりを持ちながら楽しめる企画として行った。
  
- ◎ (地域連携行事)「第30回ますだこどもまつり」【平成30年10月7日増田小学校 校館】  
 地域の子どもたちを対象に10地区の子ども会と連携し行う毎年恒例の一大イベント。昔あそびや空き缶重ね、射的などさまざまな遊びを通してこども同士や地域の方々との交流を図る。
  
- ◎ (児童センター行事)「新春七草がゆの会」【平成31年1月6日増田児童センター】  
 地域でお世話になっているボランティアや民生員など地域の方々をご招待して日頃の感謝を伝えると共に、独楽回しやカルタ、羽つき、凧揚げなど室内外でお正月遊びを一緒に行ったり、七草がゆを一緒に食べたりしながら交流を図る。
  
- ◎ (宮城けん玉クラブ共催行事)「けん玉フェスティバル」  
 【平成31年3月27日 増田児童センター】  
 増田小学校の児童と保護者が中心となり活動している宮城けん玉クラブとの共催行事。初心者の方々の児童にとってはけん玉に触れる機会として。上級者の児童にとっては技を競い合い、高め合う機会となり、大変充実した内容となった。

☆子育て支援の様子☆



**工作お楽しみ DAY**  
「キーフック作り」



**パパママお楽しみ DAY**



**コッコの時間**  
「ママ講座 ヘアーカット」



**ぴよっとタイム**  
「お花見」



**クリスマス会**



**ぴよぴよガーデン**  
「ピザ作り」



**お誕生会**



**ホール DE 遊ぼう DAY**



**おのきんと遊びまショータイム**

**☆学童の様子☆**



**スポーツタイム  
「タグラグビー」**



**けん玉タイム**



**お話タイム**



**工作タイム  
「テレビであそぼう」**



**午後の喫茶店  
「ふわもこドリンク」**



**の〜いよ〜会  
射的あそび**



**放課後児童クラブ  
親子レクリエーション「芋煮会」**



**クリスマス会**



**おおそうじ**



**あいがとうの会**

**☆ファミリーサポートセンター、地域交流などの様子☆**



**ファミリーサポートセンター  
スキルアップ講座**



**公民館共催  
夏休みちびっこチャレンジ**



**第30回  
ますだこどもまつり**



**新春 七草がゆの会**



**宮城けん玉クラブ共催  
けん玉フェスティバル**

⑧増田児童センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	計
開館日数	25日	24日	26日	26日	27日	128日
登録児童 (放課後児童)	2068名	2275名	2265名	2121名	1661名	10390名
自由来館 (小学生以上)	1243名	1525名	1626名	1571名	1103名	7068名
乳幼児親子	356名	443名	498名	586名	136名	2019名
行事	564名	486名	649名	738名	580名	3017名
合計	4231名	4729名	5038名	5016名	3480名	22494名

	9月	10月	11月	12月	計
開館日数	24日	27日	26日	23日	100日
登録児童 (放課後児童)	1829名	2168名	2117名	1823名	7937名
自由来館 (小学生以上)	1274名	1436名	1233名	943名	4886名
乳幼児親子	369名	413名	513名	565名	1860名
行事	735名	627名	617名	741名	2720名
合計	4207名	4644名	4480名	4072名	17403名

	1月	2月	3月	計	総計
開館日数	23日	23日	26日	72日	300日
登録児童 (放課後児童)	1713名	1854名	1873名	5440名	23767名
自由来館 (小学生以上)	862名	875名	1072名	2809名	14763名
乳幼児親子	260名	521名	383名	1164名	5043名
行事	461名	623名	735名	1819名	7556名
合計	3296名	3873名	4063名	11232名	51129名

1日平均利用者数：約170名

(登録児：79名、自由来館児：49名、乳幼児親子：17名、行事等：25名)

平成30年度 名取市ファミリーサポートセンターの活動状況

1. 会員数について 平成31年3月末現在

利用会員	503 人
協力会員	127 人
両方会員	53 人
合計	683 人

2. 活動状況について

平成30年4月1日～平成31年3月末日

活動内容	回数
保育所・幼稚園の登園前の預かり	4
保育所・幼稚園の送り	16
保育所・幼稚園の迎え	204
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	227
学童の放課後の預かり	133
放課後児童クラブの迎え	316
放課後児童クラブ終了後の預かり	231
子どもの病気時の援助	8
子どもの習い事等の場合の援助	264
保育所・学校等休み時の援助	70
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	100
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	0
保護者等の外出の場合の援助	94
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0
保護者等の家事、用事、リフレッシュ等の援助	17
その他	4
合計	1689
キャンセル	22

#### ⑨ 1年のまとめ

びよびよハウスでは1年を通して、親子で一緒に楽しむことができる活動や行事など様々な取り組みを行ってきた。親子クッキングやわらべうた、びよびよガーデン、工作お楽しみ DAY など親子での活動を通して家庭でもできる親子の触れ合いや関わりを伝えることができた。同時に親同士が関わり合い、リフレッシュの場を求める声も多く聞こえてきた。次年度は親子の活動と合わせて利用者同士の関係を作る活動、ほっと一息つけるような取り組みを考えていきたい。また、産前の家庭への支援についても視野に入れて取り組みを展開していきたい。

学童では、放課後児童クラブ、自由来館共に利用人数は増えており、その中での安全管理について考える1年となった。児童の怪我が続いてしまったことにより、職員の配置や対応の仕方について職員間で共通の意識のもと改善を図った。職員だけが安全に気を配るだけでなく、児童自身もケガや事故を予防することができるように遊びの中で危険なこと、場所に自ら気づけるような働き掛けを心掛けた。また、安全面だけでなく児童一人一人が過ごし方ややりたいことを自ら考え、工夫し、自分の居場所を作っていけるような環境づくりをしていきたい。

ファミリー・サポート・センターは、他の子育て支援施設へ出向いての広報活動や利用者、職員向けに利用の仕方などを周知する機会を増やしてきた。また、協力会員養成講座に加え、これまで課題となっていたスキルアップ講座を行うことができた。地域と子育て世帯をつなぐファミリー・サポート・センターの事業をたくさんの方に知っていただき、必要な方へしっかりと届くようにこれからも事業を進めていきたい。

今後もしっかりと利用者の、幅広いニーズに対してどのような活動ができるのか、必要な取り組みは何かしっかりと考えながら事業を展開していきたい。

(3) 下増田児童センター業務委託運営事業

- ① 内容
- 実施日 : 年間を通じて実施  
\*日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
  - 実施場所 : 名取市下増田児童センター
  - 従事者 : 常勤12名(臨時職員含む)、補助員2名(長期休みやイベント時など)
  - 受益対象者 : 0歳児から18歳までの児童及びその家族  
放課後児童クラブ員(小学校1年生から6年生までの登録児童)

② 運営方針

- a. 児童に健全な遊びや活動の場を提供し、心と身体の健康の増進を図るようにする。
- b. 健全な遊びを通して、児童に日常生活の在り方や、安全について体得できるようにする。
- c. 異年齢児との活動を通して、心と心のふれあいと社会連帯意識を育てるようにする。
- d. 地域活動の育成助長を図っていくようにする。
- e. こども及び家族福祉に関わる団体・機関とのネットワークを育み、子育てを地域で見守り、応援し、支え合う子育ての環境作りに取り組む。

③ 目的

- a. 生活や遊びを通して
  - ・組織的運動や遊びを集団的に実施することにより、児童の活動力を助長する。
  - ・いろいろな経験をすることで遊びの楽しさを知らせる。
  - ・ルールを身につける。
  - ・異年齢との交流を深める(思いやり・協調性を養う)。
- b. 安全に過ごす・・・危機管理意識を持つ。

④ 保護者支援・子ども乳幼児への支援

活動名	内容・開催日・場所・回数等	ねらい
<p>びよびよタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に9回開催 (参加延べ人数371名)</li> <li>(10:30～11:30)</li> <li>・親子ふれあい遊び、集団遊び、工作、児童文化財鑑賞など</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子での活動を通じて、親子同士や地域の様々な関係とのコミュニケーションを図る。</li> <li>・同じ学年の子どもを持つ保護者同士の繋がりをつくり就学後の関係づくりに活かしていく。</li> <li>・様々な活動を通し、子どもの成長を見守る関係づくりを図る。</li> <li>・遊びの紹介、伝承を行う。</li> </ul>

<b>保護者支援「ココロタイム」</b> ・年4回開催（参加延べ人数44名） ・育児リフレッシュや保護者同士のコミュニケーションを図る場として、保護者目線での活動を実施。時にはティータイムを交えながら和やかな時間を過ごす。		・育児リフレッシュ、大人同士のコミュニケーションを図る場を持つ。 ・大人も子どもも、様々な経験をする事により、知識を深め、楽しみながら充実した遊びの環境を皆で作上げる。それにより、おもちゃを大切に使う気持ちを育む。 ・悩みや思いを出し合い、それらを共有することでお互いを理解しあう場を持ち、考え進む機会を得る。 ・子ども達におもちゃを通しての様々な経験を提供出来る環境作り。	
<b>幼児食Q&amp;A</b> ・年3回開催（参加延べ人数48名） ・1歳～1歳半を対象。		・保健センターとの連携を図りながら、育児中の疑問などを気軽に質問できる関係をつくる。 ・発達に応じた、専門的な知識を聞く機会を設ける（那智が丘・増田との共催）	
<b>歯みがき指導</b>	・年2回開催。 参加延べ人数33名 ・0～1歳、1歳半～を対象。		
<b>育児相談 （もしもし子育て110番）</b>		・月～金 随時 ・電話相談、来所・サロンでの相談	・育児に不安や悩みを持つ親などから電話や面接を通じて相談を受け、話を聞いたり問題解決へのアドバイス等をし、子育て支援の一環を担う。
<b>サークル支援・育成</b>	子育てサークルの遊びのお手伝い	・年2回実施 参加延べ人数30名 ・各活動場所にて	・サークルの要請に応じ、親子の遊びを支援する。 ・遊びの講習を行い、サークル活動のサポートをする。 ・サークル同士の交流を図る。 ・活動拠点の児童センター職員との繋がりをつくる。
	サークル代表への遊びの提供 （サークルサークル会）	・年5回開催 （参加延べ人数75名） ・増田児童センター	
	サークル交流運動会	・年1回 10月16日 （参加人数68名） ・名取市体育館	
	自主サークル結成のお手伝い	・要請に応じて	

子育て支援連携事業	なかよしぼっ け保育園受け 入れ	・6月12日 (参加者14名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他参加者や講師とのコミュニケーションをリフレッシュや育児不安の解消のきっかけにしてもらう。</li> <li>・発達や、救急法等に関する専門的な講話をきき、育児に役立ててもらう。</li> <li>・各センターを利用している親子、これから利用する親子の交流や情報の共有を図る。</li> <li>・市内の子育て支援に携わる人を知ってもらい、より良い支援活動に繋げていく。</li> <li>・子育てに関わる機関と情報交換を行い、一貫した活動を行う。</li> </ul>
	藤田先生お話 会	・6月29日(金) (参加者21名)	
	育児相談会	・年3回実施 (参加者58名)	
	ファミリーフ ェスティバル	・3月5日 (参加者362名)	
関係機関 連携・支援	なとりっこ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回(7/7(土))</li> <li>・名取文化会館</li> <li>・育児に役立ててもらえるよう、子育てに関する各種情報の提供。</li> </ul>
	保健センター 「遊びのひろ ば」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年10回</li> <li>・保健センター</li> </ul>	
	ちいさななか またち	・前年度版修正実施	
	ぴよぴよ通信 の発行	・月1回	・行事の告知、子育ての情報発信。
その他	たまごタイム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月3回程度開催(15分程度)</li> <li>*SP企画4回(延べ参加人数79名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童センター職員による絵本の読み聞かせや体操など、楽しみながらこどもたちとの関わりや子育てに対するアドバイスを実施する。</li> <li>・担当だけでなく、センター職員との交流を促進する。</li> <li>・行事の告知、子育ての情報発信。</li> </ul>
	総合避難訓練	・3月13日実施 (参加延べ人数8名)	・災害時等いざという時の備えを、利用親子とともに確認する。

☆子育て支援の様子☆



ひびよタイム～オマチマンコンサート～

セタ会



親子トミック

わらべうた産後ダンス



キッスサッカー

尚綱大学児童文化部  
人形劇

⑤ 放課後児童クラブ及び自由来館

a.内容

児童に対しての遊びの指導及び助言並びに放課後の生活の場の提供。平成30年度下増田放課後児童クラブ151名。(平成31年3月末日登録現在)自由来館業務に関しては、登録児童以外の1年生から6年生までの児童及び中学生、高校生

b.各種活動行事

- ・各種大会等……様々な遊びに挑戦し、楽しさや達成感が感じられる活動を実施。
  - ・工作タイム……身近な材料などを使い、簡単で楽しい工作を実施。
  - ・スポーツタイム…ドッジボールやバレーボールなど、体を元気に動かす。
  - ・お話しタイム……お話ボランティアさんによる楽しいお話の時間。
  - ・ティータイム……簡単なおやつを作ってみんなと楽しく食べる。
- ☆その他、ぬりえコンクールやチャレランなど楽しい行事を多数実施。

☆学童の様子☆



フレーパーク



親子レク～花火大会～



ダンスワークショップ



ハロウィンフェスタ



**サッカー教室**



**クリスマス会**

⑥ 下増田児童センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	計
開館日数	21日	22日	22日	21日	24日	110日
登録児童 (放課後児童)	2596名	2777名	2683名	2537名	2100名	12693名
自由来館 (小学生以上)	897名	721名	950名	905名	855名	4328名
乳幼児親子	323名	298名	635名	543名	226名	2025名
行事	239名	325名	692名	292名	287名	1835名
合計	4055名	4121名	4960名	4277名	3468名	20881名

	9月	10月	11月	12月	計
開館日数	19日	23日	21日	19日	82日
登録児童 (放課後児童)	2204名	2583名	2519名	2193名	9499名
自由来館 (小学生以上)	607名	604名	657名	587名	2455名
乳幼児親子	455名	620名	468名	373名	1916名
行事	554名	1112名	476名	387名	2529名
合計	3820名	4919名	4120名	3540名	16399名

	1月	2月	3月	計	総計
開館日数	19日	20日	21日	60日	252日
登録児童 (放課後児童)	2012名	2141名	2191名	6344名	28536名
自由来館 (小学生以上)	358名	427名	615名	1400名	8183名
乳幼児親子	425名	441名	377名	1243名	5184名
行事	391名	693名	476名	1560名	5924名
合計	3186名	3702名	3659名	10547名	47827名

1日平均利用者数：約190名

(登録児：113名、自由来館：32名、乳幼児親子：21名、行事等：24)

⑦ 1年のまとめ

児童センターとして開始してから3年目を迎え、業務委託事業から指定管理事業として事業形態が変わり、新たに公設民営の児童センターとしてスタートしている。利用者の中でも自由来館利用が周知され、中高学年の児童クラブ登録児童が自由来館へ移行するなどニーズに合わせた利用が見られるようになってきた。しかし、登録放課後児童クラブの登録ニーズは依然として高く、利用人数に対して限られたスペースの中で子どもたちが安心して自由に遊ぶことの出来る環境をいかに育んでいくのが昨年同様の課題となっている。職員間でリスクとハザードなどの視点をしっかりと持ち、単に安心・安全を掲げるのではなく、遊びを通して子どもたちが自らの「生きる力」培っていくことが出来るような環境作りに取り組んでいきたいと思う。

地域連携として公民館祭りの中で昔遊びのブースを児童センターとして設けたり、ハロウィンの季節の行事でも公民館や交番など地域に協力を頂きながら実施したものなど、日常の子どもたちの受け入れに手一杯となり、地域連携をこれまで以上に発信していくための思うような取り組みは出来ていなかった。児童センターとして地域とのつながりを深めていけるよう発信していきたいと思う。

利用状況としては、現在、乳幼児・小学生までの利用は定着しているが、児童クラブを中心に小学生の利用がとて多く、中高生の利用出来る環境作りに取り組むことが難しい状況であった。しかし、0～18歳までの全ての児童を対象とする児童センターとしては、今後中高生にとっても居場所となれるような環境整備や取り組み、情報発信が必要となる。そのような視点もしっかりと持ち、そして地域とのつながりを育みながら、遊びを通した児童の健全育成を図っていきたいと思う。

(4) 本郷小規模保育所業務委託運営事業  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

<活動に関する事項>

① 事業名 : <小規模保育所管理運営業務委託>

主な管理運営業務：保育の実施に関する業務  
特別保育事業の実施に関する業務  
ア 延長保育事業  
イ 地域子育て支援センター事業  
保育所の維持管理に関する業務  
名取市が必要と認める業務

開所時間 : 月曜日から金曜日まで 午前7時から午後7時まで  
土曜日 午前7時から午後6時まで

\*日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

実施場所 : 名取市本郷小規模保育所

従事者 : 施設管理者 1

0歳児 3対1

1・2歳児 6対1

子育て支援事業 2

フリー 2

延長保育担当 2

調理業務 2

対象者 : 0歳児から2歳児までの乳幼児及びその家族

<本郷小規模保育所活動内容>

【小規模保育所事業】

1. 保育所保育方針

十分養護の行き届いた、家庭的で温かいぬくもりのある雰囲気の中で、一人ひとりの子どもの思いを大切に、愛されていると感じることのできる保育を通し、将来を生き抜くたくましい心と体の基礎を培う

2. 保育所保育目標

○子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力(生きる力)の基礎を培う

○入所する保護者に対し、その意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮し、保育の特性や保育士等の専門性を生かして、その援助にあたる。

## 平成30年度 年間行事

月	保護者参加の行事	子どものみの行事
4	20日(金) 懇談会	17日(火) 歯科健診 28日(水) 内科健診
5		25日(金) 世代間交流畑作り交流
7		7日(火) 七夕会 25日(水) 第1回総合避難訓練 31日(火) 第1回不審者訓練
8	11日(土) 本郷地区地域交流夏祭り	
9	22日(土) ふれあいスポーツデー	
10	13日(土) 世代間交流芋煮会	2日(火) 歯科健診
11		29日(木) 第2回総合避難訓練
12	22日(土) 世代間交流クリスマス おたのしみ会	
1	18日(金) 保育参加懇談会	
2		2日(金) 豆まき会 20日(水) 第2回不審者訓練
3	23日(土) ティーパーティー 2歳児の親子のみ	1日(金) ひな祭り会

- 毎月(避難訓練・身長体重測定)を行います。
- 毎月誕生者集会を行い、児童文化財や集団遊びを計画し行います。
- 地域の在宅親子の参加も積極的に受け入れて行います。

# 保育所保育の様子

## 0・1歳児クラス おひさま組



1・2歳児クラス  
に じ組



## 【地域子育て支援センター事業】

### 1. 設置目的

子育て中の親の孤独感や不安感を緩和できるよう保育士が寄り添い支え、子どもの健やかな育ちを見守り、育むことを目的とした母と子の居場所づくり。

### 2. 対象者 : 未就学児とその保護者

3. 実施内容: 乳幼児及び保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行なう

### 3. 利用状況

子育てひろば (きららルーム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育児の中で親子共に心安らげる場所を提供する。</li> <li>・ 育児についての不安や悩みを共有する。</li> <li>・ 月曜日～土曜日 9:00～12:00 14:30～17:00 (日曜日、祝日、年末年始を除く) *年間利用者数は別表1参照。</li> </ul>
ファミリー フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内の子育て支援センターと連携し実施する子育て支援行事。年間1回</li> <li>*高館保育所子育て支援センター及び児童センターと連携し、実施している。</li> </ul>
ベビーズ・ ピクチャー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赤ちゃんの寝姿を生かし、遊び心たっぷりの背景で撮ることを楽しみ、子どもをゆっくり見つめる時間とし成長を実感し楽しむ</li> <li>月1回開催</li> </ul>
育児リフレッシュ (ポップコーン タイム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日ごろの思いを言葉に出すことで共感、共有し一人ではないことを確認しホッとできる時間を確保。</li> <li>*参加費 無料</li> <li>&lt;ママたちのしゃべり場&gt;*おしゃべりタイム 3回開催</li> </ul>
遊びの広場 「きららタイム」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親子触れ合い遊びや集団遊びなどの活動を通じて、子どもとの関わり方、子育ての楽しさを伝えていく。</li> <li>工作、クリスマス会など実施。</li> <li>・ 単独1回開催。 小規模保育所行事と共同4回開催</li> </ul>
子育て情報誌の 発行「きらら通信」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報誌を通じて、子育てに関わる情報を地域へ伝える。</li> <li>・ 毎月1回発行</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健センター・那智が丘・増田・下増田児童センター連携事業</li> <li>○子ども支援課連携: 情報紙「ちいさななかまたち」発行</li> </ul>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
開館日数	24	24	26	25	26	24	149
乳幼児の親子 (ひろば利用)	123	141	203	222	239	251	1179
行事	43	82	84	251	61	135	656
合計	166	223	287	473	300	386	1835

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	総計
開館日数	26	23	23	23	23	25	143	292
乳幼児の親子 (ひろば利用)	204	214	259	151	236	298	1362	2541
行事	213	104	69	143	110	481	1120	1776
合計	417	318	328	294	346	779	2482	4317



**「ベビース・ピクチャー」**  
 今回は「トトロ」！毎月様々なテーマの  
 背景の前で、成長記録の1枚を



**きららタイム**  
 活動の終わりに担当者の  
 絵本タイム



**離乳食の見学**  
 保育所での離乳食の様子を見ながら離乳食  
 の不安や悩みにお応えしています。



**ふれあいスポーツデー**  
 保育所親子、地域老人会の皆さんと  
 一緒に競技をしました。



**保育所・きらら・老人会合同芋煮会**  
 芋煮会には地域老人会のみなさんが「本郷お野菜市場」  
 を開いてくれました。新鮮な地場産品と芋煮で秋を満喫



## 【次世代間交流等事業】

### 【交流事業目標】

- 1 地域の人々との交流を通して開かれた保育所づくりをする。
- 2 高齢者と様々な触合いを通して思いやりや優しさの基礎を培う。
- 3 交流遊びを通して地域の子育て親子の仲間作りや育児支援を担う。

### 【年間計画内容】

月	活 動	内 容	対 象
5月 21日 (月)	顔合わせ 畑づくり交流	顔合わせをし、畑づくり きゅうり・なす・ピーマン・ トマト・さつま芋の苗植え	本郷福寿会(老人会) 7名 保育所2歳児 7名
9月 22日 (土)	ふれあい スポーツデー	親子、地域親子、老人会の方が 触れ合いながら体を動かしたり、 応援をし合ったりする	保育所親子 41名 地域の親子 16名 本郷福寿会(老人会) 9名
10月 13日 (土)	芋煮会	会食、遊び、産直野菜を通して、 保育所親子、地域老人、地域親 子が触れ合ったり、地域の特性 を知る機会とする	保育所親子 41名 地域の親子 43名 本郷福寿会(老人会) 16名 食生活改善推進委員 6名
12月 22日 (土)	クリスマス お楽しみ会	保育所親子、地域親子、老人施 設の方と共に、互いの演技を見 あったり、クリスマスの楽しい 雰囲気をみんなで味わう。	保育所親子 42名 地域の親子 18名 老人施設「ふるさと」利用者 6名
3月 1日 (金)	ひな祭り会	子ども達の成長を地域老人会 の皆さんと共に喜び、祝って頂 く。	保育所の子ども達 20名 地域の親子 14名 本郷福寿会(老人会) 7名

### 【交 流 相 手】

- ・本郷老人会「福寿会」
- ・老人施設「ふるさと」
- ・子育て支援「きらら」利用親子



**顔合わせ畑づくり交流**



**ふれあいスポーツデー**





# 芋煮会



芋煮会 会場にて  
老人会による  
「本郷お野菜市場」を開催



クリスマスお楽しみ会



ひな祭り会  
保育所・老人会・地域の親子



<平成30年度のまとめ>

1年半となり、朝7時から夜は7時までの12時間開所。保育士6名プラス小林の7名で7パターンの勤務時間ローテーション、また、子どもが0歳児から2歳児までと養護が最も求められる現場で、子どものみならず、様々な事情を抱えた、保護者のサポートが求められる中、心休まる事のない日々ですが、子どもの日々の成長を保護者の皆さんと一緒に見守り共に喜びあえることを保育士としての喜と感じ運営していると感じています。

地域子育て支援センター事業としては、小規模保育所のゆったりとした雰囲気の中で、保育士が母親の思いに耳を傾け、母親がゆったり子どもと向き合うことができる場、乳幼児の遊び場、育ちの場としています。小規模保育所内という環境をメリットと捉え、全職員が支援パートナーをモットーに、保育所行事に参加してもらい子どもの発達や個人差、0歳児クラスでの離乳食の実際を見てもらったりと、職員の対応の仕方（寄り添い方）も含め保育所ならではの支援を行っています。入所申込者の中には、きらら（子育て支援室）に来所している方も見受けられるようになり、保育所の日ごろの雰囲気や、職員や子どもの様子をみていただき、本郷にと言う思いで申し込まれているのかもしれないと思う時、私たちの支援の在り方が保護者の方に受け入れられているような気がして嬉しく思います。また、職員にとっても、地域の親子がクラス活動や行事に参加していただくことで、子どもへの働きかけ、心地よい声掛けなど、考えながら取り組むことで、保育の質の向上が求められている現在、自分自身の保育を振り返る良い機会と捉え保育にあたっています。このような対応、思いが、保育所の雰囲気、イメージへとつながっていくことを確信しています。来所者数は少しずつ増えていますが、固定化されてきており、周知方法が課題と考えつつ、支援の在り方を考えていきたいと思っています。

世代間交流では地域老人会「福寿会」の皆さんのご協力を頂き、畑づくり、収穫、芋煮会での「本郷お野菜市場」の開催で新米・自家製梅干し・みそ、新鮮な収穫されたばかりの野菜等の販売で、地域の親子、保育所、地域の方々が繋がる催し物が開催でき、次年度も、地域密着型の保育所という認識を持っていただき、様々な点で、助けて頂きながら展開できるように考えていきたいと思ひます。

今後も、日々の保育、様々な活動において、子どもを真ん中に共に喜びあえる取組の在り方を考えていきたいと思ひます。

最後に、保育所、小規模保育所が乱立する中、保育の質を高めることが求められていますが、離職者が少なくなく、補充職員を見つけるのがとても困難で、継続した保育の質向上に向けての取組（研修参加、研修で学んだことの実践、）につながりにくく、また施設管理者としての指導能力を反省しつつ課題と感じています。

## 2. 次世代育成事業

- (1) 子育て支援者スキルアップセミナー  
「インプロワークショップ&交流会」  
講師：伊坂 亮氏（ロクディム）  
日時：平成30年7月21日～22日  
会場：秋保市民センター・秋保木の家  
参加人数：14名

### 成果・課題

学校や企業の人材育成にも用いられているインプロワークショップを実施することで、自分自身と向き合い、その場その瞬間の対応力や建設的な対人関係の構築に役立つスキルの向上が参加者同士図ることが出来たように思う。また、交流会ではそれぞれの現場・立ち位置の中で通常では相談が難しいような話やボードゲーム交流も出来て有意義な会となった。今後も団体の枠を超えた子育て支援者同士の学び合いの場を作っていきたいと思う。

## 3. 地域連携事業

- (1) 他団体との連携・協力

### ①内容

県内外の子育て支援を目的とする支援団体へ、協力団体として活動協力を実施（会場の設定、広報活動、講師派遣、ボランティアスタッフとして活動協力実施）

### ① 実績

- ・宮城県子育てサポーター・サポーター養成講座 講師
- ・宮城県放課後児童支援員資格取得認定研修 講師
- ・岩沼市子育て応援者養成講座 講師
- ・石巻市父子手帳作成委員会 オブザーバー
- ・富谷町放課後児童クラブ職員研修 講師
- ・のびすく仙台・若林 パパサロン講師
- ・名取市内公民館講座 講師
- ・幼稚園・児童館・保育園・市民センター 子育て講座・育児講座 講師  
（田子児童館・東根さくらんぼの森保育園等）

### ② 成果・課題

取り組みを通じて法人の活動や、こどもたちの育ちに関わる想いを地域に伝えることが出来た。他団体との連携を深め交流していく中で知り得た知識や情報を法人事業で活かしていくことが出来ると感じている。活動を通じ、法人の理念や方向性をあらためて確認していき、基盤の強化にもつなげていきたいと思う。

## III 1年のまとめ

法人として事業を開始してから8年目を迎え、これまで実施してきた事業の基盤を整える1年であったと感じる。事業も拡充され新たな職員も増えており、法人の理念や方向性を共有し、事業の見直しを図りながら基盤を強化に取り組んでいくことが早急に求められている。実施する1つ1つの事業の充実を図っていく上でも、法人の理念の下、お互いの立ち位置、取り組み方を尊重し、また職員として取り組むスタッフはさらに専門性を高めて取り組んでいくことが求められていると感じる。